

京都府開庁記念日記念式典  
第5回徒然草エッセイ大賞  
四区公会堂移転式典  
見守り活動  
スケートボードパーク  
京都府スポーツ賞表彰式

# たじま新聞

京都府議会議員 田島よしみつ

【プロフィール】昭和47年9月生。●[平成3年]平安高等学校卒業。三菱自動車工業(株)京都製作所入社。同社サッカー部(現・浦和レッズ傘下チーム)に所属。●[平成8年]同社退職。龍谷大学経営学部入学。●[平成19年]衆議院議員公設第一秘書。●[平成27年]八幡市議会議員初当選。●[平成31年]京都府議会議員初当選  
【現職】●京都府議会 総務・警察常任委員会(副委員長)、府民の安心・安全な暮らしに関する特別委員会。八幡市在住で妻・長男(大学生)・長女(高校生)・次男(中学生)・次女(小学生)の6人家族。

## 中小企業、農林水産業など 手厚くサポートする補正予算

令和4年度5月補正予算で、社会情勢による様々な影響を軽減・サポートするための支援補助金が実施されています。省エネ機器導入や、国産有機肥料への転換で肥料の購入費など、該当する案件がございましたら、ぜひ申請してください。詳細は京都府ホームページで紹介しています。

### 原油価格・物価高騰等 小規模事業緊急支援補助金

原油価格・物価高騰等の影響により厳しい経営状況にある中小企業・小規模事業者の事業継続と経営改善を図るため、省エネ機器導入等の取組みを支援します。



| 申請期間                   | 補助対象者                            | 補助率・上限額               |
|------------------------|----------------------------------|-----------------------|
| 第1回 8月1日(月)～8月31日(水)   | 京都府内に事業所等を有する中小企業者、小規模事業者、個人事業主等 | 補助率 3/4 以内<br>上限額50万円 |
| 第2回 9月1日(木)～9月30日(金)   |                                  |                       |
| 第3回 10月1日(土)～11月15日(火) |                                  |                       |

| 補助対象経費                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>省エネ機器又は経営効率化のためのソフトウェアの導入経費</p> <p>※令和4年6月22日(水)～11月15日(火)に発注・購入・納品・支払いしたものに限る。</p> <p>※補助対象経費が20万円(税抜き)以上のものに限る。</p> | <p>【A】省エネ機器の導入</p> <p>●対象となる省エネ機器(品目)</p> <p>エアコン、照明器具、電球、電気冷蔵庫、電気冷凍庫、冷蔵・冷凍ショーケース、エコキュート(電気温水機器)、ガス温水機器、石油温水機器</p> <p>●必要とする省エネ性能</p> <p>・家電品 「省エネ統一ラベル★★★(3.0)以上」であること</p> <p>・業務用 15%以上の省エネ改善効果が認められること</p> <p>【B】経営効率化のための情報システム(ソフトウェア)の導入</p> |

| 詳しい内容・申請方法・問合せ |                                                                                                         |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホームページ         | <a href="https://www.ki21.jp/r4/bukkakoutou/20220715/">https://www.ki21.jp/r4/bukkakoutou/20220715/</a> |
| コールセンター        | ☎0570-078-222 9:00～17:00(平日のみ、土日祝除く)                                                                    |
| 事務局            | 公益財団法人京都産業21<br>原油価格・物価高騰等小規模事業緊急支援補助金センター                                                              |

### 化学肥料から国産有機質肥料等への転換を支援 肥料高騰緊急対策事業

肥料価格高騰を受け、海外に依存する化学肥料から国産有機質肥料等への転換をはかる農業者を支援します。



| 内容                                                                           |  |
|------------------------------------------------------------------------------|--|
| 野菜、花き類等(茶を除く)への国産有機質肥料購入費や土壌分析費等を支援します。                                      |  |
| 対象者                                                                          |  |
| ア～ウの要件をすべて満たす事業実施主体                                                          |  |
| ア) 府内に所在し、府内に主な生産・経営基盤を持つ農業者のグループ・組織                                         |  |
| イ) 国産有機質肥料等を活用し、化学肥料の使用量を低減する新たな取組                                           |  |
| ウ) 前作に比べて化学肥料(窒素成分量)の施用を30%以上削減する取組(有機農業、特別栽培等に既に取組んでいる場合、規模拡大または削減割合増加分を対象) |  |

| 補助対象                                                           | 補助率等                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 【国産有機質肥料への転換】肥料購入費、運搬・散布代行費                                    | 定額 (10a当たり10千円以内)                                                                       |
| 【化学肥料の削減】土壌分析費、緑肥作物の種子購入費、マルチ資材の購入費                            | (1事業事業主体当たり上限額500千円)                                                                    |
| 補助対象期間                                                         | 募集期間                                                                                    |
| 令和4年5月18日～11月30日<br>上記期間に散布・支払完了するもの<br>《5月18日以降の秋肥予約注文分は対象です》 | 第2次・令和4年8月1日(月)～8月19日(金)<br>第3次・令和4年8月22日(月)～8月31日(水)<br>予算状況により予告なく第3次募集を実施しないことがあります。 |
| 提出書類・申請時                                                       | 提出書類・実績報告                                                                               |
| 実施計画書、経費内訳書、使用量低減計画、団体規約、名簿等                                   | 経費内訳書、事業実施したことがわかる土壌分析結果や作業日誌等、面積が分かるもの、領収書等                                            |

| 問合せ                        |                                      |
|----------------------------|--------------------------------------|
| 京都府 農林水産部 農産課 環境にやさしい農業推進係 | ☎075-414-4959 nosan@pref.kyoto.lg.jp |

【裏面に続きます→】

## 令和4年度6月補正予算

### 京都府道路運送事業者支援金 (原油価格高騰対策支援金)

現在の原油価格高騰を踏まえ、経費の増加等の影響を直接的に受ける府内の道路運送事業者の皆様に対して、事業の用に供する車両の数に応じて「京都府道路運送事業者支援金(原油価格高騰対策支援金)」を支給いたします。



| 支援金の名称                     | 支給対象者                                                     | 支給額                               |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 京都府タクシー事業者<br>原油価格高騰対策支援金  | 京都府内に営業所を有する中小企業者等であって、令和4年7月1日時点において以下の事業を営む者            | 京都府内の営業所で事業の用に供する車両1両につき、以下の金額を支給 |
| 京都府トラック協会<br>原油価格高騰対策支援金   | 一般乗用旅客自動車運送事業(タクシー、福祉タクシー)                                | 10,000円/両                         |
| 京都府トラック協会<br>原油価格高騰対策支援金   | 一般貨物自動車運送事業(トラック等)<br>特定貨物自動車運送事業(トラック等)                  | 11,000円/両                         |
| 京都府バス協会<br>原油価格高騰対策支援金     | 旅客自動車運送事業(貸切バス等)<br>※(一社)京都府バス協会の会員に限る。                   | 11,000円/両                         |
| 京都府旅客事業者<br>原油価格高騰対策支援金    | 旅客自動車運送事業(貸切バス等)<br>※(一社)京都府バス協会の非会員に限る。                  | 11,000円/両                         |
| 京都府軽貨物運送事業者<br>原油価格高騰対策支援金 | 貨物軽自動車運送事業(軽自動車、二輪※の事業者)<br>※3輪以上の軽自動車及び排気量が125cc超の二輪に限る。 | 3,000円/両                          |

| 申請受付期間                |  |
|-----------------------|--|
| 令和4年7月29日(金)～9月30日(金) |  |

| 支援金制度に関する問合せ先                |                                      |
|------------------------------|--------------------------------------|
| 支援金コールセンター(京都府道路運送事業者支援金事務局) | ☎075-256-8152 9:30～17:30(平日のみ、土日祝除く) |

### 管内調査



京都府議会の危機管理・建設交通常任委員会で京都府内の管内調査。新名神高速道路の整備状況をNEXCO西日本の工事担当者から説明を聞きました。京都府域は全長12.9kmで大津～城陽間は令和6年度末の供用開始、八幡・京田辺～高槻間は令和9年度末の供用開始を目標に整備されている。早期の全線開通が望まれます。



山陰近畿自動車道の整備状況について調査。府内の山陰近畿自動車道の総延長は宮津天橋立～兵庫県境間の43kmで宮津天橋立～京丹後大宮間の10.7kmは供用開始。現在、京丹後大宮～大宮峰山間の整備が進み、整備区間の遺跡調査で新たな古墳群や遺跡が発掘。かつての丹後王朝説も浮上するなど歴史を動かす出土品の数々も見せていただきました。

### 日々の活動をブログで報告

田島よしみつ | 検索

[ホームページ] <http://tajimayoshimitsu.com>  
[ブログ] <http://ameblo.jp/tajima1972>

### 田島よしみつ公式LINE

このQRコードからアクセス



八幡市高齢者大学のオープン講座で『音楽で巡る日本の旅、世界の旅』が、八幡市立生涯学習センターで開催。Le cocon アンサンブルグループの演奏で耳と心で世界を旅してきました。



(公社)2025年日本国際博覧会協会広報戦略局長を招いた勉強会。先進的な取組を行うまち全体のショーケース採択もあり、けいはんな学研都市が選ばれるよう、努めてまいります。



八幡市人権教育推進協議会総会で龍谷大学山田教授の子どもの虐待と社会の関わりに関する記念講演。痛ましい虐待を発生させないため、社会で子どもを守ることを改めて決意しました。

府政、暮らしのご相談は

京都府議会議員  
**田島よしみつ**まで

TEL 075-982-1482

FAX 075-982-1492

〒614-8362 八幡市男山美桜5-29-102 (事務所)

令和4年  
6月定例会  
予算特別委員会  
補正予算審査  
小委員会  
令和4年7月22日

○感染症にかかる医療提供体制のあり方  
○原材料費高騰等における農業への影響  
○けいはんな学研都市と大阪関西万博との関わり  
○サイバーセキュリティ対策

# 総括質疑

## 新型コロナウイルス感染症の対応病床の整備、感染症対応の看護師育成、感染患者の受入体制の整備など、新興感染症対策を強化

【田島祥充府議会議員】  
新興感染症対策強化事業費に一般病床から感染症の対応病床に変更可能な施設整備や感染症に対応する人材の育成」とあり、公立・公的病院から整備を進めるのか、民間病院も含めて整備しますか。感染症対応病床数を設定していれば、その根拠も聞かせて下さい。

府内の病院は、整備後30年以上経過が多く、どのように取り組めますか。また、看護師の感染症対応の育成方法をお聞かせ下さい。

救急搬送で、感染が疑われる患者の受入先が見つからない事案が、多数発生したそうですが、実際はどうでしたか。感染が疑われる場合でも近くの救急病院で検査・処置後、軽症なら別の病院に搬送する等、受入体制を整える必要があると思います。病院と救急搬送の協議をしているか、お聞かせ下さい。

【西脇隆俊知事】  
感染症指定医療機関では大幅に病床が不足し、一般病床を転換しましたが、病床転換に時間を要しました。このため、平常時は一般病床で、感染拡大時に患者の受け入れの病床の整備を進めています。公立・公的病院が民間病院かに



り、京都・乙訓地域を中心に、搬送に時間を要しましたが、全ての患者を病院に搬送しています。

病院への受入体制は、府内の二次医療圏ごとに、消防と医療機関で組織している地域メディカルコントロール協議会で随時情報を共有し、対応を検討してきました。

少しでも早く搬送するため、各病院の救急受入可能数を消防とリアルタイムに共有して、搬送困難事案は一言に受入要請を発信する仕組みを導入したところです。

今後とも、各地域協議会の代表者で構成する連絡協議会において、各地域の取組を共有し、消防と医療の連携をさらに密にするなど、受入体制の拡充と併せて、府民の命と健康を守るため、円滑な救急搬送が行われる体制を確保してまいります。



## 農林水産加工品等の販売機会の創出、茶生産農家への省エネ機器導入支援など、一次産業を支援

【田島祥充府議会議員】  
コロナ禍の長期化、ロシアのウクライナ侵攻、さらに円安の進行や原油・原材料価格の高止まりで、その影響は予断を許さない状況です。補正予算の中に、「府内産小麦等の安定供給体制の強化」や「府内産農林水産加工品等の販売機会の創出」、「茶生産農家への省エネ機器導入支援」及び畜産農家への経営の強化・改善等への支援」などが盛り込まれており、どのような効果を期待されていますか。



岸田総理が京都府の要望に応えるように、グリーン農業と肥料高騰への大胆で新しい支援金の仕組みを創設・実施すると表明されました。そこで、原材料や肥料、資材の高騰が懸念される中、京都府独自の支援策が必要と思いますが、知事の考えをお聞かせ下さい。

【西脇隆俊知事】  
コロナ禍で農産物の価格低迷、国際情勢の変化に伴う燃油・資材高騰は、農業経営に大きな影響を及ぼし、先の6月補正予算で収益性の高い品目の生産・販売と、コストの



削減の両面で対策を講じています。収益性の向上は、需要の高い小麦を生産拡大するため、品質向上と収量の増加に必要な排水対策や機械導入等を支援し、米・小麦・小豆の2年3作体系で所得を確保します。販売面では、高級志向の消費者をターゲットに更なる需要拡大を図るため、首都圏でのフェアや商談会の開催などの機会を創出し、府内産農林水産物や加工食品の高価格販売を実現していきます。コスト削減は、生産費に占める燃料費の割合が高い宇治茶について、省エネルギー製茶機器の導入を支援することで燃油使用量15%削減を目指し、輸入飼料に依存する畜産について、自給飼料への転換に必要な機械導入などを支援し、飼料コスト20%削減を目指して、長期化する燃油・資材高騰にも対応できるよう経営改善を進めます。

肥料は生産現場で広く使用する資材であり、価格高騰の影響は多くの農業者に及んでいます。京都府は国に先立ち、5月臨時会で輸入肥料に頼らない循環型農業の推進に必要な予算を活用し、国産の有機質肥料や家畜ふん堆肥等へ転換する取組を実施しています。また、農業者を支える激変緩和

## 大阪・関西万博2025で、けいはんな学研都市の成果実績を発信。来場者に京都にお越しいただくための取組を経済界も含めたオール京都で



海と空を感じられる会場 提供：2025年日本国際博覧会協会

【田島祥充府議会議員】  
京都経済4団体も大きなビジネスチャンスと捉え、「大阪・関西万博」京都支援協議会を設立し、約30億円を目標に寄付金を募っています。この大きな期待への取組を聞かせて下さい。また、国内外より約2800万人が訪れるとされ、京都府内全域で来場者を迎え入れ、府内各地で恩恵が受けられるようにするべきです。京都府、京都市、各市町村、経済界などオール京都の連携について聞かせて下さい。

【田島祥充府議会議員】

けいはんな学研都市は、文化学術研究施設に住宅地を含めた都市開発を進め、学術と生活文化が融合した都市づくりを目指してきました。国家プロジェクトとして、研究機関・企業の集積や研究成果の蓄積を重ね、様々な分野でのイノベーションの創出と持続可能な都市づくりに取り組みされています。大阪・関西万博2025で、けいはんな学研都市の取組み成果・実績を、どのように国内外に発信し、実装に結び付けていくと考えていますか。

【西脇隆俊知事】  
令和元年に学研都市では「けいはんな大阪・関西万博を考える会」が設立され、万博協会に対して「空飛ぶサービス」「VRを使った歴史ツアー」など最先端科学技術と文化が融合したプログラムの提案を行い、参加型プログラムの共創パートナーに登録されています。

学研都市の成果を実装に結び付けるため、ATRが開発中の次世代ロボットを使った競技イベントの開催、NICITが開発した「自動同時通訳システム」の実証実験の実施など、実用化に向けた取組が進んでいます。さらに万博会場からけいはんなプラザヘリポートまで、「空飛ぶクルマ」を使った移動など、実現に向けた検討が進められています。学研都市の技術や魅力を世界に発信するだけでなく、海外研究機関等とのネットワークを広げ、相互連携を強化して、世界的な課題の解決に貢献する学研都市の取組をさらに進化させてまいります。



ウォーターワールドで行う環境演出催事のイメージ 提供：2025年日本国際博覧会協会

## Ksinet京都中小企業情報セキュリティ支援 ネットワーク構築でサイバー攻撃の対策

【田島祥充府議会議員】  
サイバー攻撃に脆弱と言われる中小企業では、専門の人材の配置や高度なサイバーセキュリティ対策に投資が困難なところが多く、今回の警察本部の情報セキュリティ対策がそういった企業にとって、どのような効果があるのか、サイバー犯罪の防止や検挙にどう繋がっていくのかお伺いします。

京都府警では、今後も多様化、高度化するサイバー犯罪に対してどのような対策を講じていきますか。今後の京都府警でのサイバーセキュリティ人材の育成と採用についての考えをお聞かせ下さい。

【西脇隆俊知事】  
中小企業のサイバーセキュリティ対策は、資金や人材面の制約から独力で高度なセキュリティ対策が困難な中小企業を支援するため、産



リテイ対策の助言・指導、セミナーの開催等を行っています。情報セキュリティ安心対策は、Ksinetのホームページのより使い易い内容への改修等の経費で、利用の促進と支援内容の充実により、中小企業のサイバー防御能力の向上、被害の未然防止に資するものと考えています。また警察ではサイバー人材の確保も非常に重要と考え、情報処理技術資格保有者の採用に努め、教養・研修の実施等を通じて、専門人材の育成を行っているところです。情報セキュリティ対策では、先進的な知見を有する大学等におけるデジタルフォレンジック等の研修も実施し、捜査能力を強化しています。

今後とも、サイバー空間の安全を確保するため、捜査能力の強化、関係機関や民間事業者と連携した効果的な被害防止対策を推進し、サイバー対処能力の更なる強化のために必要な警察の体制のあり方について検討を進めてまいります。